様式３

**高知県立大学における利益相反自己申告書**

高知県立大学研究倫理検討本部長　様

《研究題目　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　》

《　審査を受ける者の立場：　主任研究者(研究代表者)　・　分担研究者　》

**上記研究題目との関連があると想定される可能性のある以下の１～６について、申告してください。**

申告する企業・団体等が複数あり１枚の用紙で記入しきれない場合は、別紙を添付しても可

**1　産学官連携活動(\*1) (\*2)の内容について**

（企業・団体ごとに記載）

企業・団体名

活動内容　（該当項目に　レ印を付してください。）

□ 共同研究 □ 受託研究　　 □ 奨学寄附金 □　寄附講座 (所属職員である場合）

□　技術移転（法人化前後を問わず特許等のライセンス行為をいう。)

□　物品購入 □　兼業（金額　　　　　　　　　　　万円／年）

**2　個人収入 (\*2)について**（企業・団体ごとに記載）

企業・団体名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　活動時間　　　　　時間／月

報酬・給与・謝金　　　　　　　万円／年　ロイヤリティ　　　　　　　　　万円／年

原　稿　料　　　　　　　　　　万円／年　講　演　等　　　　　　　　　　万円／年

**3　産学官連携活動の相手先のエクイティ (\*3)保有について**

企　　業　　名

エクイティの種類・数量　　　□　株式（　　株）□　新株予約権等（　　　）

**4　企業・団体からの無償の役務提供(\*2)の具体的な内容について**

企　　業　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　具体的な内容

**5　企業・団体からの無償での機材等提供(\*2)の具体的な内容について**

企　　業　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　具体的な内容

**6　被験者に配布する説明文書への利益相反に関する記載の有無について 有　／　無**

 **(\*1)**産学官連携活動とは、上記研究題目に関連する企業・団体との共同研究、受託研究、奨学寄附金の受入れ、学術指導、寄附講座・寄附研究部門（所属職員である場合）、技術移転、物品購入、兼業[ただし、兼業先が国、地方公共団体、独立行政法人、学校及び病院等（予防診断を含む医療行為を行う場合）を除きます]をいいます。

**(\*2)**申告日までの１年間を対象とします。

**(\*3)**　エクイティとは、本申告日現在で保有している上記研究題目に関連する企業の株式、新株予約権等をいいます。

**本研究に係る利益相反に関する状況は上記のとおりです。**

**年　　　月　　　日**

**所属 　 　　　　　職名 署名**